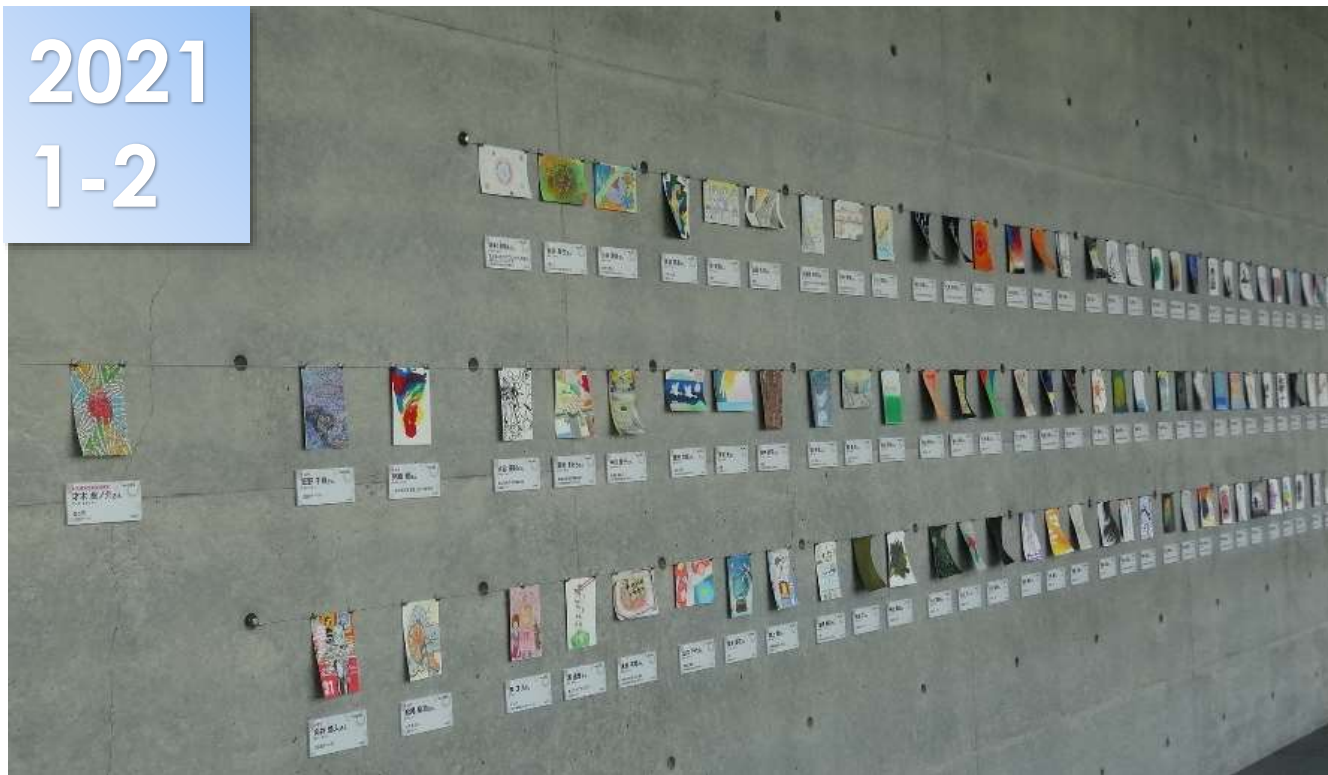


2021
1-2



開館50周年「今こそGUTAI 県美の具体コレクション」展関連 こどものイベント

メー ル

「はがきアートでコンクール！」

■展覧会会期：2021年1月26日（火）－
2月7日（日）

■対 象：小学生、中学生、高校生

■場 所：3階西側回廊

■概 要

特別展「今こそGUTAI 県美の具体コレクション」
展関連こどものイベントとして、また当館の開館
50周年を記念して子ども達にはがき（メール）
アートに挑戦してもらい、コンクールを開催しま
した。

■メールアートについて

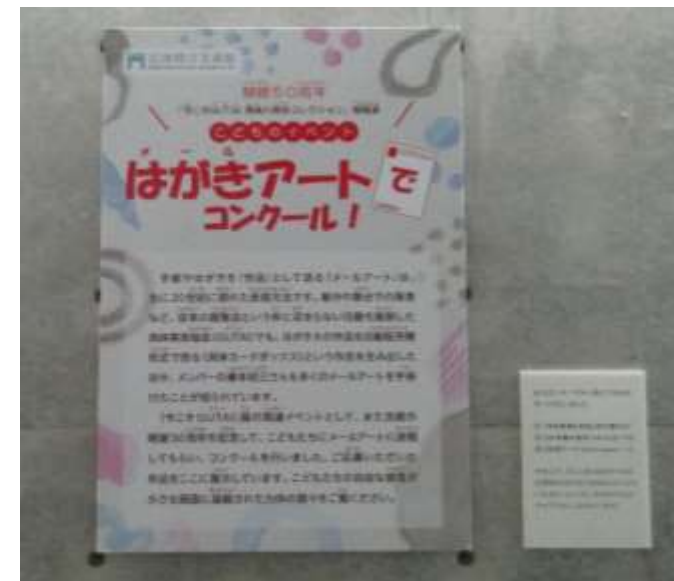
手紙やはがきを「作品」として送る「メールアート」は、主に20世紀に現れた表現方法です。屋外
や舞台での発表など、従来の展覧会という枠に収まらない活動を展開した具体美術協会でも、はがき
大の作品を自動販売機形式で売る《具体カードボックス》という作品を生み出したほか、メンバーの
嶋本昭三さんも多くのメールアートを手掛けたことが知られています。そこで、今回は具体展に合わ
せて、はがき(メール)アートのコンクールを開催することにしました。

※「具体美術協会」とはグループの名前です。合言葉は、「人の真似するな！」で、誰も見たことのな
いような新しい作品をつくり出しました。

■応募作品について

絵の具や色鉛筆などの画材、表現方法は自由と
しました。下の3つのテーマから選んで、往復
はがきの返信面に作品をかくて美術館まで郵送
してもらいました。

- ① 今の気持ちを色と形で表そう
- ② 50年後の自分へのメッセージ
- ③ 自由（①②以外の自由なテーマ）



■作品受付

11月から募集したところ、予想以上にたくさん
の応募がありました！翌年の1月12日(火)の応募
締切り日までに、小学生の部139作品、中学
生・高校生の部310作品、合計449作品を受け
付けました。

こども達の作品は、恐竜や魚、友達や家族、好き
な食べ物などが、線で細かくかかれていたり、絵
の具や色鉛筆でカラフルにぬられていたり、また
コロナ禍で会えない祖母へのメッセージや「コロ
ナに負けるな！」という思いを表現したものなど
さまざまでした。

作品を受け付けた後、応募作品の中から美術の専
門家による選考を行い、兵庫県立美術館賞と佳作
を決定しました。

■展覧会

受け付けた作品は全て、特別展会場を出てすぐの回廊の壁に展示しました。小学生の部と中学生・高校
生の部と分けて展示し、作品の下には名前やタイトルを記載したキャプションを表示しました。はがきサ
イズの小さな画面に、こども達の自由な感性が凝縮された作品を具体展を見に訪れたお客様や応募者とそ
のご家族、たくさんの方々に見ていただきました。

応募してくれたみなさん、ありがとうございました！